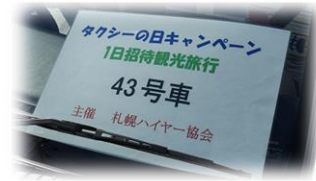


タクシーありがとう



平成27年度「タクシーの日」記念事業キャンペーン日帰り観光旅行に参加しました

移動といえば、いつもマイカーの我が家。数年前に車のバッテリーが上がって、息子二人とタクシーで保育園&仕事に行った思い出がありますが、なかなかタクシーに乗る機会がありません。このたび、タクシー協会の日帰り観光旅行ご招待に参加できることになり、中学生の長女までが一緒に行くことになりました！

自閉っ子長男が「ふね！」と言っていたことを思い出し、「支笏湖コース」に申し込んだのですが、小学生の息子が二人いることを知った鈴蘭交通の担当者さんが、支笏湖の遊覧船と、リニューアルオープンしたばかりの「千歳水族館」をメインにしたコースに練り直してくれました。写真をたくさん盛り込んだ旅のしおりを、事前打ち合わせの時にいただいていたので、それを見せてみんなで楽しみにしていました。



当日の朝お迎えに来てくれた運転手さんは、物腰の柔らかいベテランドライバー。息子の好みのタイプの方で、息子もそのうち「せんせー！」と呼びかけてしまうくらいでした(笑)。

二日前に納車になったばかりというピカピカのタクシーはとても快適でしたが、母としては「汚したらどうしよう」と少々プレッシャーに。

他に気になって仕方がなかったのが、カバーで覆われた料金メーターです。途中のトイレ休憩や、時々覗き込んで見てみましたが・・・なんともありがたいやら申し訳ないやらの気持ちにもなりました。道中運転手さんには、タクシーのいろんな話を聞かせてもらいました。



息子がとにかく楽しみにしていた支笏湖の湖底を覗ける遊覧船ですが、嬉しすぎて楽しみにしすぎて、乗船するまで待てずに騒ぎだしました。

乗った後も、メインである湖底で魚を見るより、二階展望デッキで風を受けてる時間の方がずっと長かったです。喜んでくれたのはいいけど、Uターンの気配を察知しては泣き出す騒ぎに。下船して

もしばらくパニックで次の行動へ移せず、姉は怒り出すし、下の弟はトイレを我慢しているしで、久々にこちらがパニック起こしそうでした(T-T)

なんとか落ち着いてから移動して、ソフトクリームでクールダウン。昼食をとり、付近を散策した後は、再びタクシーに乗って一路千歳水族館へ。

とても暑い日でしたので、エアコンの効いた車内で息子はすっかり立ち直り、そしてまたタクシーに乗れることを喜んでいました。



水族館でチケットを買う行列があって、母はまたも冷や汗。こういう場面ではいつも待たずに、一人で入場してしまうんですね。しかも前にデイサービスでここを訪れていたんでしょ、中にタッチプールがあることを知っていたようなのです。

初めて訪れた母がキョロキョロしていると、息子の姿を見失ってしまうのですが、いつの間にか運転手さんが息子の背後で黙って見守ってくれたんですよ。忍者みたいでしたね。



魚を見ていたのか、水を見ていたのか微妙な息子でしたが、母はドクターフィッシュに出会えて感激でした！ 混んでない時に再訪して、ぜひとも古い角質を全部食べ尽くしてもらいたいです♪

あっさり水族館を出て、外の池でまったりとする息子。そしてその背後には運転手さんがいました。

小川を見つけた息子は、飛んで行ってサンダルを脱ぎ、キョウダイ三人で楽しそうに水遊び。事前にその小川はネットでチェックしてあったので、いざという時の着替えとタオルを、タクシーのトランクに積ませていただきました。

炎天下、子どもたちが満足するのを黙って待っていてくれた運転手さんには本当に感謝です。

その後、一路高速で札幌市内へ。家の前でタクシーを見送る子どもたちの顔は、なんとも言えない淋しそうな顔でした。この夏一番の思い出になったと思います。すばらしい機会をありがとうございました



(佐々木)